

令和２年度 愛教研栄養教員部支部部長研修会報告

- 1 趣 旨 栄養教諭・学校栄養職員が専門職としての資質の向上に努めるとともに、支部間の連携を強化し、支部活動の更なる活性化を図る。
- 2 主 催 愛媛県教育研究協議会
- 3 参 加 者 栄養教員部部長・副部長・各支部部長
- 4 期 日 令和２年 10 月 20 日（火）
- 5 会 場 エスポワール愛媛文教会館 4 階会議室 寿
〒790-0834 松山市祝谷町 1 丁目 5 - 33 TEL（089）945-8644
- 6 日 程

12:40 13:00 13:10 13:30 15:00 15:10 16:00 16:20 16:30

受 付	開 会	(1) 指 導 講 話	(2) 講 演	休 憩	(3) 指 導 講 話	(4) 情 報 交 換	閉 会
--------	--------	-------------------------	---------------	--------	-------------------------	-------------------------	--------

7 研修内容

- (1) 指導講話 愛媛県教育研究協議会 専門局長 越智 秀雄
- (2) 講 演 演題「ライフステージ別栄養マネジメント
～栄養現場の事例とその成果～」
講師 スポーツニュートリションM 代表 大田 美香 先生
- (3) 指導講話 「学校給食の現状」
講師 愛媛県教育委員会保健体育課 指導主事 山市 知代
- (4) 情報交換

8 研修報告

今年度は研究大会の代替として、各支部部長研修会を実施した。

専門局長の指導講話では、「新型コロナウイルスと人権」と題して、新聞報道から、人権問題についての提言をいただいた。人間は、未知のウイルスに対してわからないこと、理解できないことを恐れ、排除しようとする予断や偏見がある。このことを踏まえ、正しく、そして科学的に理解し、判断することが重要である。そして、私たちの何気ない日常を支えてくれている多くの人たちに感謝することで、明日という未来をつくっていききたい。

講演では、スポーツニュートリションM代表 大田美香先生より「ライフステージ別栄養マネジメント」について御講演いただいた。各現場でのマネジメントでは対象者の状況を把握すること、行動経済学を取り入れて考えること、血液検査の見方など、多岐にわたって考えることの重要性を教えていただいた。これからの栄養指導では、対象者に知識だけを伝えるのではなく、習慣的に実践できることを提示していきたい。

山市指導主事の指導講話では、学校現場における新型コロナウイルス感染症対策をしている現状において、栄養教諭等がどのような対応が必要か御指導いただいた。ピンチをチャンスに変えられるような食に関する指導を行っていききたい。

情報交換では、コロナ禍における給食管理、給食指導について意見交換をした。様々な事例を聞き、対応方法を協議することで、各自が現場に持ち帰り、実践する手立てを得ることができた。今回研修した内容を現場で活用し、栄養教諭等の資質向上に努めていきたい。